

# 三保地区

三保地区別計画推進委員会

## 地域 三保町

区の中央に位置し、南側は旭区に隣接している。北側約半分には、いくつかの集合住宅と既存の住宅など住宅地が広がっている。南側は「三保市民の森」等、広大な緑地が残されているが、ここ数年間で開発が進み、住宅が増えている。

特別養護老人ホームが区内8か所中4か所と集中しているなど高齢者施設が多い。

### <主な関連施設>

最寄駅：中山駅（JR横浜線・横浜市営地下鉄グリーンライン）

震災時避難場所（地域防災拠点）：三保小学校

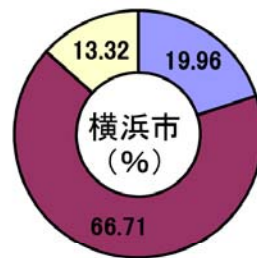
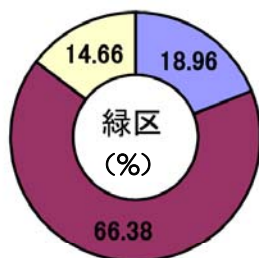
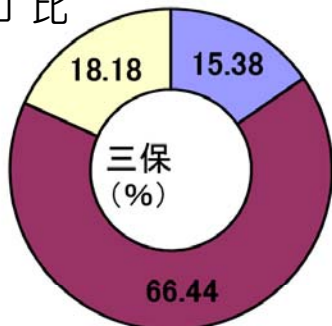
地域ケアプラザ等：横浜市中山地域ケアプラザ

### <年齢区分別人口>

平成23年(2011年)9月末

人口比

■高齢化率(65歳以上) ■生産年齢人口比率(15~64歳) □年少人口比率(0~14歳)

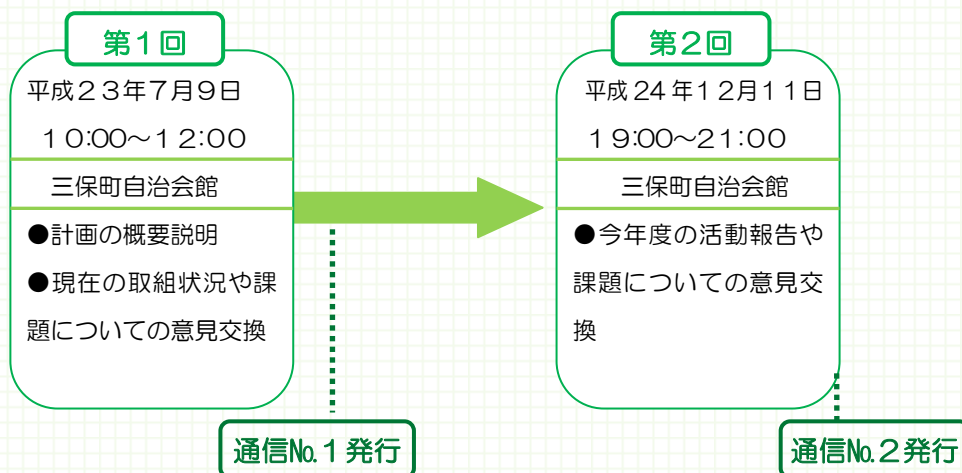


75歳~	981人
65~74歳	1,246人
15~64歳	9,623人
6~14歳	1,583人
0~5歳	1,050人
合計	14,483人

75歳~	14,370人
65~74歳	19,186人
15~64歳	117,467人
6~14歳	16,000人
0~5歳	9,942人
合計	176,965人

75歳~	336,653人
65~74歳	403,089人
15~64歳	2,472,006人
6~14歳	300,920人
0~5歳	192,789人
合計	3,705,457人

### 地区別計画推進委員会の開催状況





# 三保地区



## 地域のつながりを大切に

平成23年度、三保地区で行われた世代間を超えた取り組みを中心に紹介します。



### ふれあい給食

三保小学校の2・3年生が地域の高齢者や民生委員と交流しました。各クラスでのお楽しみ会も趣向をこらして行われました。子どもは高齢者と同居している人が少なくなり、高齢者も一人暮らしの方が増えています。共に過ごすことが少ない双方にとって良い交流の機会になりました。

《ふれあい給食》の様子  
高齢者と子どもたちの楽しい交流♪



《ウォークラリー&こどもフェスタ》の様子  
高齢者と子どもたちの楽しい交流♪



### ウォークラリー&こどもフェスタ

例年、5月に開催しているウォークラリーは、震災の影響で延期になっていました。

実施方法を模索した結果、「こどもフェスタ」と合同で実施することができました。規模は縮小しましたが、スタンプラリーという形を取り入れ、ふたつのイベントをいい形で開催できました。今までのノウハウを持つ青少年指導員が、子ども会に協力しながら進め、子どもたちが喜ぶにぎやかなお祭りになりました。



今後も話し合いを重ね、「ウォークラリー&こどもフェスタ」の合同開催のような地域のつながりを大切にしたい取り組みを行っていきます。

三保地区別計画推進委員会



三保地区別計画推進委員会  
平成23年8月発行

## 三保地区別計画推進委員会通信 No.1

みどりのわ・ささえ愛プラン（緑区地域福祉保健計画）の三保地区別計画の推進に向けて、平成23年7月9日（土）三保町自治会館で、「第1回みどりのわ・ささえ愛プラン 三保地区別計画推進委員会」を開催しました。

当日は、27人の地区別計画推進委員会委員の出席があり、現在の取り組み状況や課題について意見交換を行いました。

### みどりのわ・ささえ愛プラン 三保地区別計画とは？

「みどりのわ・ささえ愛プラン」とは、わたしたち一人ひとりが、自分らしく、心豊かに充実した生活を送ることができるように福祉・保健に関する課題の解決に向け、区民や団体、事業所、地域ケアプラザ、緑区社会福祉協議会、区役所などが協働で取り組む、緑区の『地域福祉保健計画』です。

この中の「地区別計画」は、日々の暮らしの中で身近な地域で起きている課題の解決に向けて取り組む計画で、緑区では11連合自治会ごとに定めています。

平成22年度に地区別計画策定委員会を中心に「地区別計画」が完成し、平成23年度からは三保地区別計画を推進します。

#### 三保地区別計画 3つの目標

- ◆目標1 **地域でのつながりを大切にしたい！**  
健民祭・ウォークラリー・ふれあい給食など
- ◆目標2 **落ち着いて活動できる活動拠点を増やしたい！**  
地区にある施設へ、利用提供の働きかけなど
- ◆目標3 **イベント情報等を地域で共有したい！**  
掲示板の活用など



### 三保地区別計画推進委員会って？

次の団体の29人の方々から構成されています。委員会では、「みどりのわ・ささえ愛プラン 三保地区別計画」（平成23年度～平成27年度）の推進に向け、取組状況の共有や、目標達成のための具体的取組の検討、進捗状況の把握、意見交換等を行っていきます。

連合自治会、自治会、地区社会福祉協議会、民生委員児童委員、主任児童委員、保健活動推進員、青少年指導員、体育指導委員、老人クラブ連合会、防犯指導員、少年補導員、連合こども会、ボランティアみほ、隣友会、三保小学校、三保小学校PTA（順序不同）

## 第1回三保地区別計画推進委員会での意見交換の内容

第1回の会議は、計画から携わっている委員の方々のメンバー変更があったため、所属団体の活動を含めた自己紹介から始めました。

それぞれの地域での活動を紹介することで「**目標1 地域でのつながりを大切にしたい!**」を中心に現状と課題を伝える話し合いになりました。

### 委員の方々の主なご意見

#### ◆健民祭

「健民祭 毎年10月10日前後で開催。行事は盛り上がっているが、世帯数の多い自治会と少ない自治会では、役員の割り振りや競技の参加者数のバランスが難しい。防災も同様の状況である。

#### ◆ウォークラリー

地域の大きな活動として“ウォークラリー”がある。600～700人が町のいろいろなところを見ながら歩くことで防災意識にもつながっている。三保町は地盤が強いので崖崩れの心配や液状化の心配も少ないが、地域のことが分かれば慌てることはない。

震災の影響で、今年はスタイルを変え、延期して開催することを計画している。

“ウォークラリー”の地域における位置づけは大きく、準備に負担が少ないように状況に合わせて進めていく必要がある。

#### ◆こどもフェスタ

役員・ボランティアに大きな負担がかからず、子どもたちが喜び催しを計画している。

#### ◆ふれあい給食

三保地区社会福祉協議会と民生委員と老人会の協力で活動し、“ふれあい給食”を9月26日に開催する。

学校としても「ふれあい給食」は、高齢者や地域とのふれあいができるので学校としても積極的に進めていきたい。個人で参加している人もいる。」



《第1回推進委員会の様子》



今後は、この話し合いを基に、地域の取り組みについて論議を深めていきます。

#### <連絡先>

三保地区別計画推進委員会  
事務局 TEL：930-2364  
(緑区 生活衛生課内 竹内)  
TEL：930-2334  
(緑区 保護課 三浦)



三保地区別計画推進委員会  
平成24年2月発行

## 三保地区別計画推進委員会通信 No.2

みどりのわ・ささえ愛プラン（緑区地域福祉保健計画）の三保地区別計画の推進に向けて、平成23年12月11日（日）三保町自治会館で、「第2回みどりのわ・ささえ愛プラン 三保地区別計画推進委員会」を開催しました。

当日は、23人の地区別計画推進委員会委員の出席があり、今年度の活動報告や課題について意見交換を行いました。

### みどりのわ・ささえ愛プラン 三保地区別計画とは？

「みどりのわ・ささえ愛プラン」とは、わたしたち一人ひとりが、自分らしく、心豊かに充実した生活を送ることができるように福祉・保健に関する課題の解決に向け、区民や団体、事業所、地域ケアプラザ、緑区社会福祉協議会、区役所などが協働で取り組む、緑区の『地域福祉保健計画』です。

この中の「地区別計画」は、日々の暮らしの中で身近な地域で起きている課題の解決に向けて取り組む計画で、緑区では11連合自治会ごとに定めています。

平成22年度に地区別計画策定委員会を中心に「地区別計画」が完成し、平成23年度からは三保地区別計画を推進します。

#### 三保地区別計画 3つの目標



- ◆目標1 **地域でのつながりを大切にしたい！**  
健民祭・ウォークラリー・ふれあい給食など
- ◆目標2 **落ち着いて活動できる活動拠点を増やしたい！**  
地区にある施設へ、利用提供の働きかけなど
- ◆目標3 **イベント情報等を地域で共有したい！**  
掲示板の活用など

### 三保地区別計画推進委員会って？

次の29人の方々から構成されています。委員会では、「みどりのわ・ささえ愛プラン 三保地区別計画」（平成23年度～平成27年度）の推進に向け、取組状況の共有や、目標達成のための具体的な取組の検討、進捗状況の把握、意見交換等を行っていきます。



連合自治会、自治会、社会福祉協議会、民生委員児童委員、主任児童委員、保健活動推進員、消費生活推進員、青少年指導員、友愛活動推進員、少年補導員、防犯指導員、老人クラブ連合会、老人クラブ、ボランティアみほ、隣友会、三保小学校、三保小学校PTA（順序不同）

## 第2回三保地区別計画推進委員会での意見交換の内容

～平成23年に実施された地域での活動紹介～

### ◆健民祭

10月9日実施。子どもから高齢者まで、幅広く参加。特に今年は高齢者対象の種目を増やしました。参加した方は、充分楽しめたようです。

### ◆ウォークラリー & こどもフェスタ

例年、5月に開催しているウォークラリーは、震災の影響で延び延びになっていました。実施方法を模索した結果、11月26日に大上公園で「こどもフェスタ」と合同で実施することができました。規模は縮小しましたが、スタンプラリーという形を取り入れ、ふたつのイベントをいい形で開催できました。

今までのノウハウを持つ青少年指導員が、子ども会に協力しながら進め、子どもたちが喜ぶにぎやかなお祭りになりました。

内容：昔遊び・・・折り紙、ビー玉、けん玉、紙飛行機を子どもたちに教え、完成後に紙飛行機は子どもたちと一緒に飛ばすことができました。

ビー玉は教える方が忘れていたり、メンコは教える人手が不足してできなかったりといったこともエピソードになりました。

### ◆ふれあい給食

9月26日に三保小学校の2、3年生と老人会、民生委員で交流しました。老人会40人、民生委員等15人の参加。30分間のお楽しみ会とその後に昼食会という流れでした。各クラスでお楽しみ会の内容も違い、趣向をこらしていました。子どもは高齢者と同居している人が少なく高齢者の方も増え、子どもと過ごす時間が少ないので、双方にとって良い交流の機会になりました。

～活動拠点について～

活動拠点が欲しいという三保地区の思いが話され、対策のひとつとして近くの空き地や遊水地の活用提案が出されました。

現在活用している三保町自治会館、ひかりが丘小コミュニティハウスや高齢者施設の活用なども紹介されました。

これからも、検討していきます。



《ウォークラリー&こどもフェスタ》の様子  
紙飛行機の折り方を教えて!!



今後も話し合いを重ね、今回、成功した『ウォークラリー&こどもフェスタ』の合同開催のような、地域の取り組みに発展するようにしていきましょう。

<連絡先>

三保地区別計画推進委員会  
事務局 TEL：930-2364  
(緑区 生活衛生課 竹内)  
TEL：930-2334  
(緑区 保護課 三浦)